

テュートリアル課題 背が伸びない

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-03-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/1183

課題 No. 2

「背が伸びない」

無断で複写・複製・転載することを禁じます。



シート1 1997-[B6]-T-2

背が伸びない

山田花子さんは3歳1月、今まで大きな病気もしていません。名前をいったり、ボタンをかけたりもできますし、6歳になる兄よりも育てやすいと両親は感じていました。

保健センターで実施された3歳児健診にいったところ、その先生から、生活習慣、おしっこ、耳鼻、眼に問題はないのですが、身長が少し小さめですねといわれました。

健診項目 身長85.0cm 体重10.2kg

3歳児健診で身長が小さめと指摘されましたが、自分たちも中学校に入るまでは小さかったと両親は様子をみていました。

しかし、小学校入学直後（生後6歳6月）の5月に行われた学校健診でふたたび低身長であると指摘されました。養護教諭からは日常生活、特に食習慣などについて本人と母親が質問をうけました。

健診項目

- 1) 身長 102.5cm 体重 14.5kg
- 2) 栄養状態 普通
- 3) 目の異常 なし
- 4) 耳の異常 なし
- 5) 歯の状態 むし歯なし
- 6) 検尿 蛋白尿 (-) 血尿 (-)
- 7) 心臓 心電図 異常なし

学校健診が終わってしばらくしてから、両親が養護教諭からよばれ大学病院で低身長について検査を受けるように指導をうけました。

大学病院小児科の内分泌専門外来では、まず両親が持参した母子手帳と小学校での成長記録から、小児科医師が成長曲線を作成しました。本人の診察に加えて、両親の身長もその場で計測しました。

両親の身長：父 170cm 母 157cm

出生時の状況：正常分娩、身長46.0cm、体重2900g、仮死なし

知能発達：異常なし

身体所見：栄養状態 ふつう

外表奇形なし

胸部 異常所見なし

腹部 異常所見なし

Tanner-Stage breast 1 pubic hair 1

menarche(-)

シート4- (1) 1997-B6-T-2 背が伸びない

2週間後、大学病院小児科の内分泌専門外来再診したところ、前回外来での検査では異常所見はなく、入院して成長ホルモン分泌不全の検査をするようすすめられました。花子さん自身も小学生になり、周りの子より背が伸びていないことを気にしだしているので精密検査に同意しました。

入院してから、午前中に負荷試験を2つと夜間睡眠時に20分おきに採血を10回実施する検査をしました。